

# 令和4年度決算報告書

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,207,565,000	1,191,714,000	△ 15,851,000	(注1)
自己収入	637,780,000	639,187,908	1,407,908	
授業料等収入	590,646,000	590,399,975	△ 246,025	
雑収入	47,134,000	48,787,933	1,653,933	
受託研究等収入	19,576,000	11,729,064	△ 7,846,936	(注2)
補助金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	160,000	160,000	
目的積立金取崩収入等	56,612,000	47,393,052	△ 9,218,948	(注3)
計	1,921,533,000	1,890,184,024	△ 31,348,976	
支出				
業務費	1,713,679,000	1,555,247,024	△ 158,431,976	
教育研究経費	517,239,000	433,336,952	△ 83,902,048	(注4)
人件費	1,196,440,000	1,121,910,072	△ 74,529,928	(注5)
一般管理費	189,146,000	236,381,283	47,235,283	(注6)
受託研究等経費	18,588,000	10,500,139	△ 8,087,861	
補助金事業費	0	0	0	
貸付金	120,000	0	△ 120,000	
計	1,921,533,000	1,802,128,446	△ 119,404,554	

## ○予算と決算の差額について

(注1)運営費交付金の差額の主な要因は、光熱費高騰対策事業費が予算額に対して17,538千円増、高等教育支援事業費が予算額に対して4,653千円増、被災学生授業料減免事業費が予算額に対して3,544千円増となった一方、法人固有職員退職手当が予算額に対して41,146千円減となったこと等によります。

(注2)受託研究等収入の差額の主な要因は、受託研究等収入4,091千円増の一方、予算額に対して寄附金収入8,914千円の減並びに会計上において、社会福祉研修事業受講料727千円及び就職合同説明会収入を988千円を自己収入に組替したこと等によります。

(注3)目的積立金取崩収入等の差額の主な要因は、調理実習室調理台更新3,153千円減、A棟・C棟LANケーブル更新4,070円増等の見合いで取崩を行ったこと等によります。

(注4)教育研究費の差額の主な要因は、教育経費が予算額に対して11,842千円減、研究経費が予算額に対して1,086千円減、教育研究経費及び社会貢献費が予算額に対して5,820千円減、管理運営業務(水道光熱費及び施設管理委託料等)から目的(教育及び研究費等)に応じた教育研究経費への組替実績額が予算額に対し38,000千円減となったこと等によります。

(注5)人件費の差額の主な要因は、教員人件費が予算額に対し25,973千円減、教員退職手当が予算額に対して41,146千円減、事務職員人件費が予算額に対して4,468千円減となったこと等によります。

(注6)一般管理費の差額の主な要因は、管理運営業務(水道光熱費及び施設管理委託料等)から目的(教育及び研究費等)に応じた教育研究経費への組替実績額が予算額に対し38,000千円減となったこと、目的積立金充当事業が予算額に対して7,910千円増となったこと等によります。